

現状の水害リスク情報や取組状況の共有

現状の水害リスク情報や取組状況の共有

目次

(1)現状の水害リスク情報	2
過去の被害情報	3
流域の氾濫危険性(氾濫シミュレーション(施設計画規模))	4
現状の堤防整備状況	5
重要水防箇所	6
(2)現状の減災に係る取組状況等	7
①情報伝達、避難計画等に関する事項	7
洪水における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミング	8
避難勧告等の発表基準	9
避難場所・避難経路	12
住民等への情報伝達の体制や方法	13
②水防に関する事項	14
河川の巡視	15
水防資器材の整備状況	16
水防訓練	18
河川水位等に係る情報	19
③氾濫水の排水、施設運用等に関する事項	21
排水施設、排水資器材の操作・運用	22
洪水調節をする治水ダム現状	26
④河川管理施設の整備に関する事項	27
堤防等河川管理施設の現在の整備状況	28

(1) 現状の水害リスク情報

過去の被害情報

- 富士川、釜無川では昭和57年8月洪水、笛吹川では昭和34年8月洪水が戦後最大洪水。
- 近年では、平成3年に富士川中流部において内水氾濫による浸水被害や平成15年、平成23年に河岸の侵食が発生している。

著名洪水

昭和34年8月洪水 笛吹川:戦後最大洪水

- ・台風7号が富士川沿川を北上し、早川流域、東部山岳地帯を中心に雨が降り、清水端上流の流域平均雨量は254mm。
- ・武田橋下流や根津橋上流など8箇所が決壊するなどの甚大な被害が発生



笛吹川左岸の決壊

出水被害状況	
流量(清水端) (北松野)	5,712m ³ /s 約9,000m ³ /s
死者・行方不明者 【人】	90 (山梨県内)
家屋全壊・半壊・流出 【戸】	6,536 (山梨県内)
家屋浸水 【戸】	14,445 (山梨県内)



釜無川武田橋流失



市川三郷町楠甫地区の浸水

昭和57年8月洪水 富士川・釜無川:戦後最大洪水

- ・台風10号が渥美半島から輪島半島に抜ける経路をたどり、早川・富士川中流域を中心に雨が降り、流域平均雨量(清水端)は283mm。
- ・決壊は発生しなかったものの、東海道本線鉄橋の流失のほか、河岸侵食や内水氾濫、無堤地区での外水氾濫が発生。



東海道本線鉄橋の流失



身延町波木井地先の堤防洗掘

出水被害状況	
流量(清水端) (北松野)	約6,800m ³ /s 約14,300m ³ /s
死者 【人】	7 (山梨県内)
家屋全壊・半壊・流出 【戸】	46 (全流域)
床上浸水 【戸】	523 (全流域)
床下浸水 【戸】	632 (全流域)



市川三郷町高田地区の浸水

被災箇所数	
富士川	13箇所
釜無川	11箇所
笛吹川	15箇所

信玄堤上流の高速濁流



平成03年9月洪水

- ・銚子沖を通過した台風18号の北上に伴って秋雨前線が活発化し、中・下流域を中心に雨が降り、流域平均雨量(清水端)は163mm。
- ・内水氾濫による浸水被害が発生。



市川三郷町高田地区の浸水

出水被害状況	
流量(清水端) (北松野)	3,223m ³ /s 12,396m ³ /s
死者 【人】	1 (山梨県内)
家屋全壊・流出 【戸】	2 (全流域)
床上浸水 【戸】	102 (全流域)
床下浸水 【戸】	694 (全流域)

小武川で流出した土石流による大転石



近年の洪水

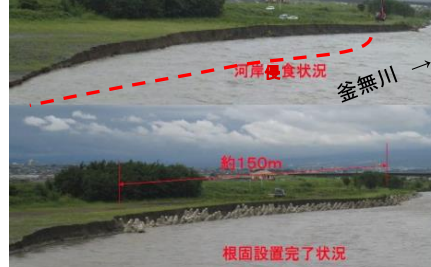
H15.8月洪水による河岸侵食(釜無川浅原)



H23.9月 笛吹市小石和右岸侵食



H23.9月 浅原橋右岸侵食



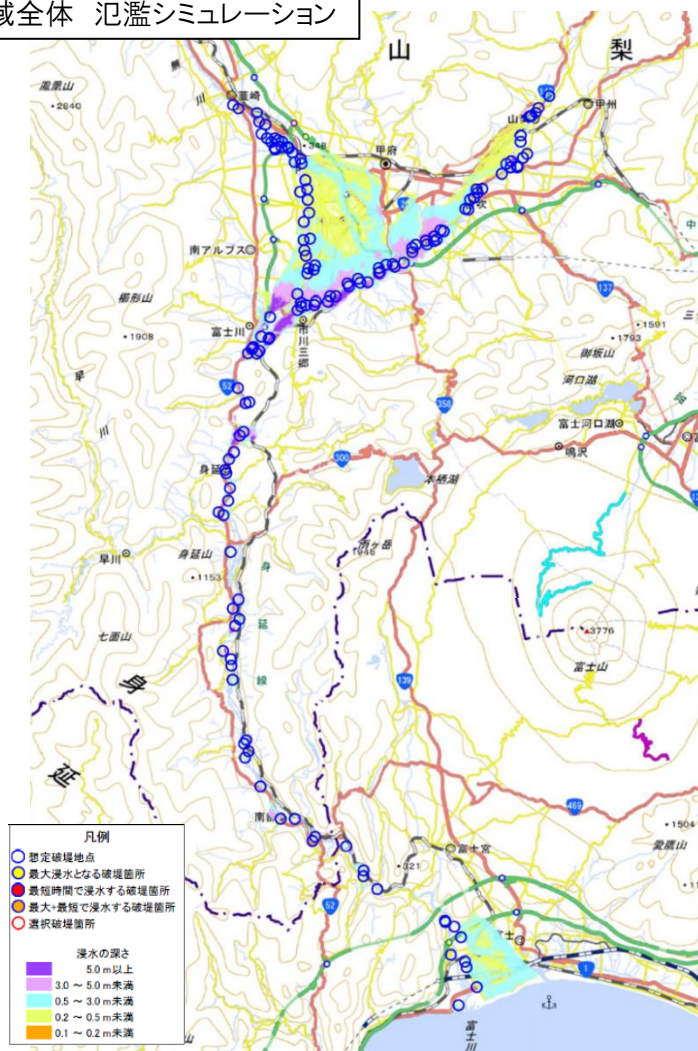
H25年 台風18号出水



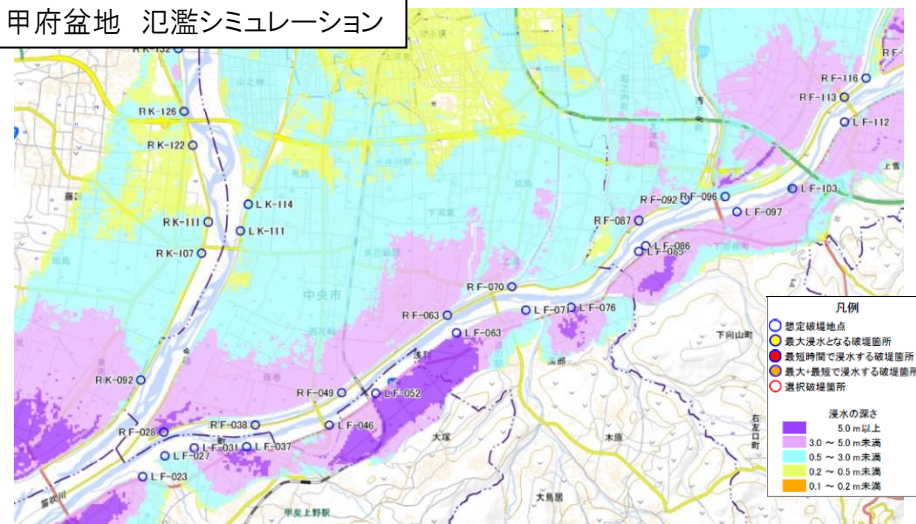
流域の氾濫危険性(氾濫シミュレーション(施設計画規模))

- 施設計画規模の氾濫シミュレーションは、平成27年12月18日に公表しており、甲府盆地、富士平野など資産が集中している区域で浸水が発生。
- 現在、想定最大規模の降雨に対する氾濫シミュレーション、氾濫浸水想定区域図を検討中である。

流域全体 氾濫シミュレーション



甲府盆地 氾濫シミュレーション

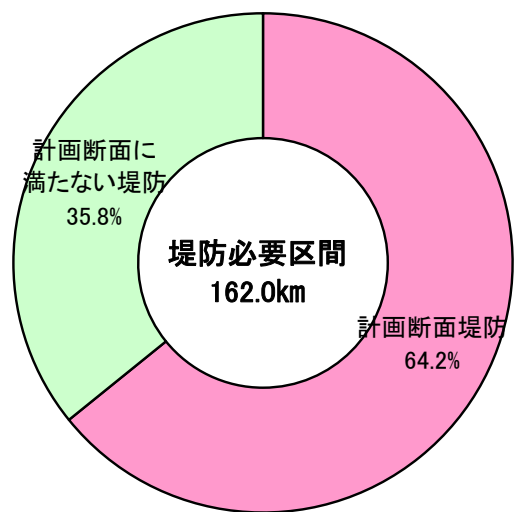
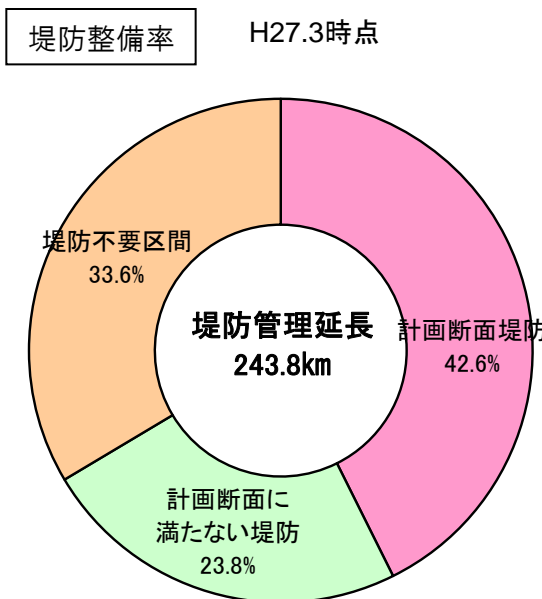
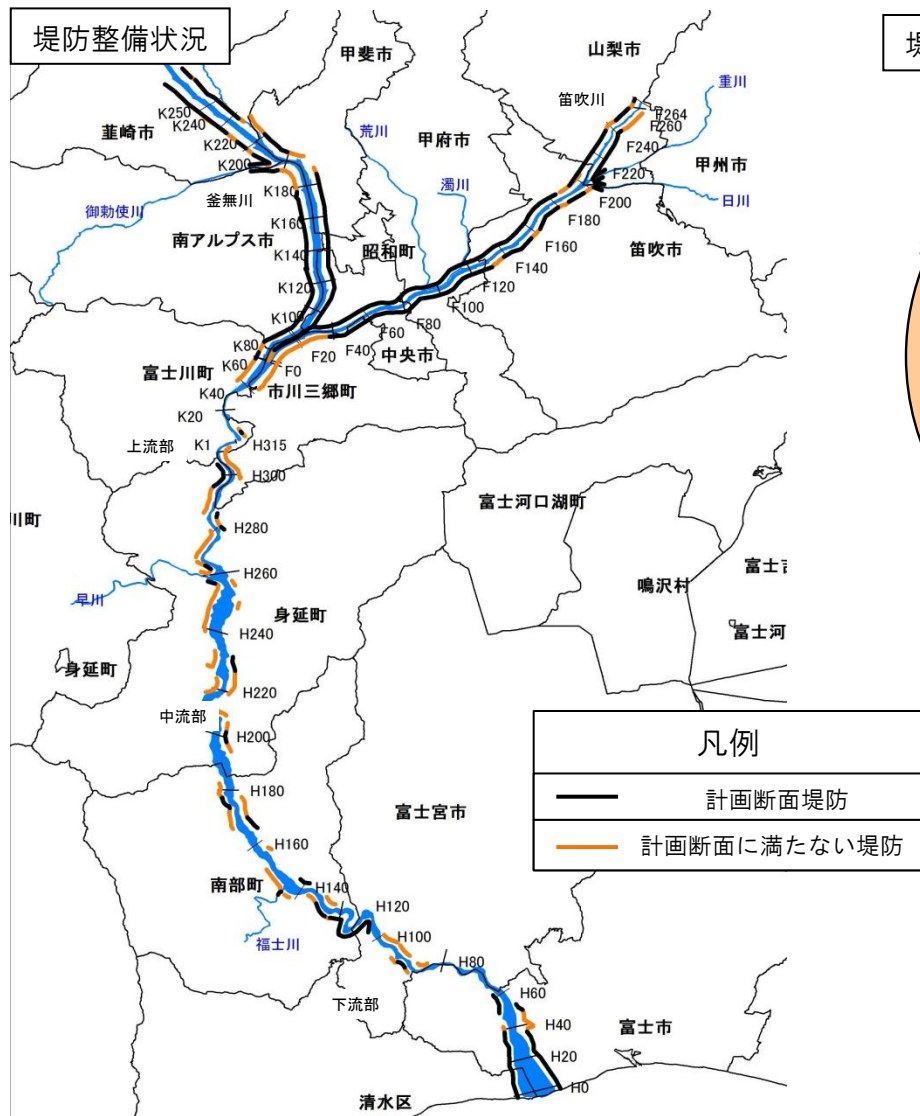


富士平野 氾濫シミュレーション



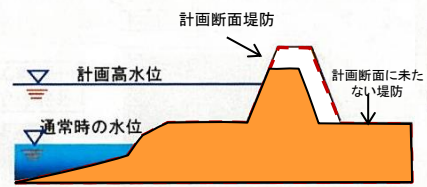
現状の堤防整備状況

- 平成27年3月時点の堤防整備状況は、堤防管理延長に対して42.6%、堤防不要区間を除く堤防必要区間に対して64.2%。
- 計画断面に対して高さや幅が不足している区間があり、洪水により氾濫する恐れがある。



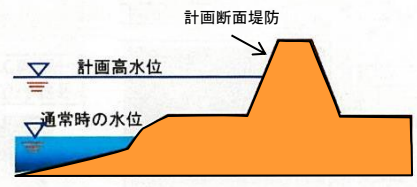
【計画断面に満たない堤防】

○ 標準的な堤防の断面形状に対して高さ又は幅が不足



【計画断面堤防】

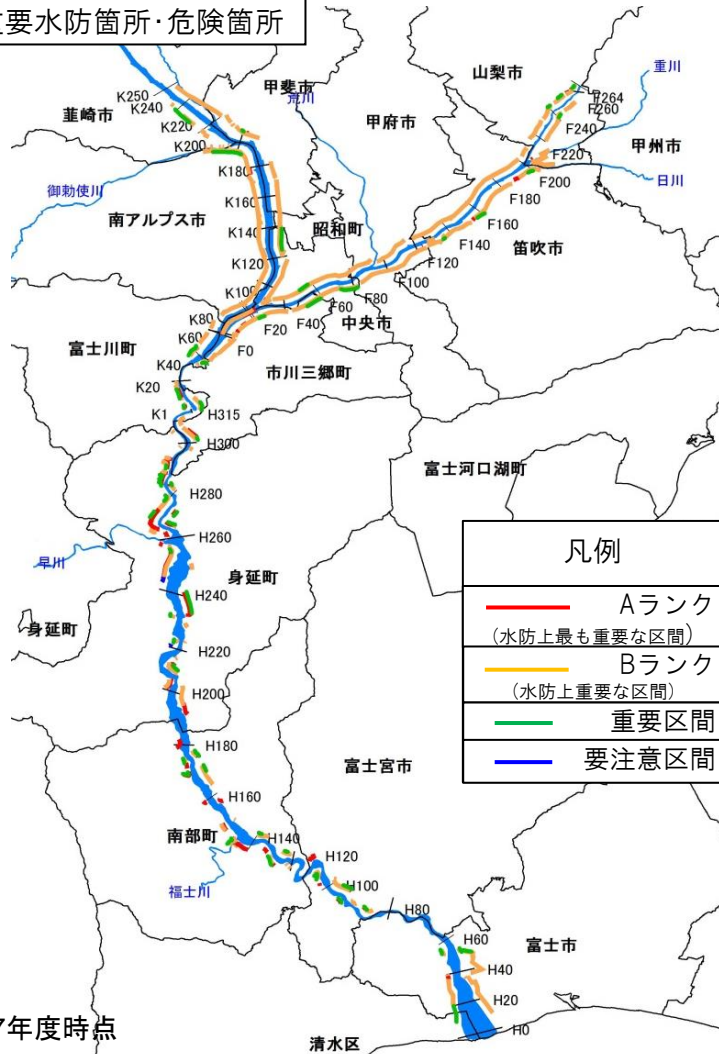
○ 堤防の高さ・幅ともに計画上の断面を確保



重要水防箇所

- 現在の堤防の高さや幅、過去の漏水などの実績から、危険箇所を早期に発見するために、あらかじめ水防上特に注意を要する区間を定め、重要度に応じて重要水防箇所として指定している。
- 富士川の重要水防箇所は、Aランク箇所として堤防総延長が24.51km、構造物が3箇所存在する。

重要水防箇所・危険箇所



—	Aランク (水防上最も重要な区間)
—	Bランク (水防上重要な区間)
—	重要区間
—	要注意区間

平成27年度 都県別重要水防箇所調書(総括表)

都県名	左右岸別	堤防延長 (km)	重要水防 区間延長 (km)	重要度					
				A		B		要注意	
				堤防 延長(m)	構造物 箇所	堤防 延長(m)	構造物 箇所	堤防 延長(m)	構造物 箇所
山梨県	左	77.210	62.647	9,243	1	53,404	18	0	0
	右	83.393	65.645	12,974	2	52,291	22	380	0
	計	160.603	128.292	22,217	3	105,695	40	380	0
静岡県	左	10.425	8.775	1,588	0	7,123	3	64	0
	右	8.862	5.273	705	0	4,568	3	0	0
	計	19.287	16.955	2,293	0	11,691	6	64	0
計	左	87.635	71.422	10,831	1	60,527	21	64	0
	右	92.255	70.918	13,679	2	56,859	25	380	0
	計	179.890	142.340	24,510	3	117,386	46	444	0

堤防高(流下能力)

Aランク: 現況の河道において計画規模の流量が流れた場合の水位が、堤防の高さや河道の流下能力が不足し、堤防の堤防高を越える箇所。
 Bランク: 現況の河道において計画規模の流量が流れた場合の水位と現況の堤防高の差が、計画断面堤防として必要な余裕高に満たない箇所。

堤防断面

Aランク: 計画断面堤防(標準的な堤防の断面形状)に対して、現況堤防の断面積や天端幅が半分満たない箇所。
 Bランク: 計画断面堤防(標準的な堤防の断面形状)に対して、現況堤防の断面積や天端幅が不足しているが半分以上はある箇所。

法崩れ・すべり、漏水

Aランク: 過去に法崩れ・すべりの実績や、漏水の履歴があり、その対策が未施工の箇所。
 Bランク: 過去に法崩れ・すべりの実績や、漏水の履歴があり、その対策が暫定施工の箇所。また、すべり破壊に対する安全度が基準値以下の箇所や、基礎地盤及び堤体の土質等からみて漏水が発生する恐れのある箇所、主要の対策が未施工の箇所。

※この他、水衝部や洗掘箇所、工作物等設置箇所においても評定基準を定めている。また、新しく堤防を造った箇所や破堤跡、旧川跡については、注意を要する箇所、または履歴を残すため「要注意」として整理。なお、重要水防箇所については甲府河川国道事務所HPで公表。
http://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/koufu_index021.html

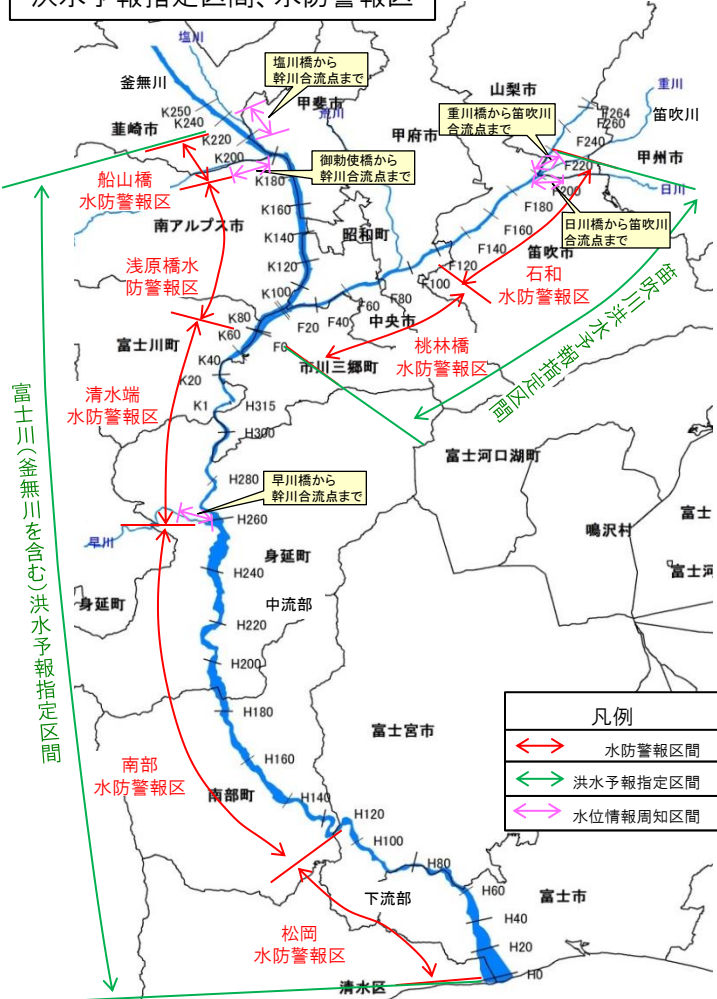
(2)現状の減災に係る取組状況等

①情報伝達、避難計画等に関する事項

洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミング

- 富士川は、避難勧告等の発令判断の目安となる氾濫危険情報の発表等の洪水予報を実施している。
- 洪水予報等の防災情報の持つ意味や防災情報を受けた場合の対応について、共有しておく必要がある。
- 氾濫危険水位は、受け持ち区間内の危険箇所において氾濫がはじまる水位を基準水位観測所の水位に換算し、避難に必要な時間を考慮して設定している。

洪水予報指定区間、水防警報区



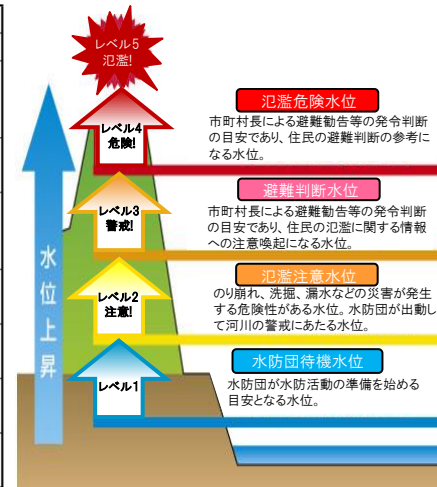
洪水予報基準水位観測所及び水防警報区

洪水予報
基準観測所

指定河川	水系名	河川名	基準水位観測所						水防警報区				
			基準水位観測所	零点高TP	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	計画高水位	関係県	土木事務所 地域振興局建設部	関係水防管理団体	
富士川	笛吹川	重川	石和	266.863	268.363	268.863	269.763	270.163	271.003	山梨県	峡東	山梨市、笛吹市	
		日川											
	笛吹川	濁川	桃林橋	243.977	245.777	246.477			6.63		中北・峡南	甲府市、中央市、市川三郷町	
		釜無川	船山橋	341.543	343.043	343.543	343.543	343.743	344.833		中北 峡北支所	韮崎市、甲斐市(双葉町) 南アルプス市	
	釜無川	浅原橋	249.737	254.037	254.337			5.95			中北	南7アルプス市、甲斐市、中央市、昭和町	
		御勅使川											
	富士川	清水端	234.689	237.689	238.089	241.189	241.889	245.339			峡南	富士川町(増穂町、殿沢町) 市川三郷町、身延町(中富町)	
	富士川	早川	119.967	122.467	123.767	124.167	124.867	128.147			峡南	南部町、身延町	
	富士川	松岡		14.110	16.110	16.610			8.08			静岡	富士市、富士宮市(芝川町)、 静岡市清水区(蒲原町)
										22.190		静岡県	静岡市清水区(蒲原町)

(): 旧市町村名

避難判断水位の基準



水位情報周知河川		基準水位観測所				水防警報区			
水系名	河川名	基準水位観測所	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位相当水位	発報担当者	受報担当者	関係水防管理団体名	量水標管理者
富士川	塩川	金剛地	(6.60)	6.70	6.90	甲府河川国道事務所長	中北建設事務所 水防支部 県水防本部	甲斐市 韮崎市	甲府河川 国道事務所
	御勅使川	堀切	(1.30)	1.50	1.70	甲府河川国道事務所長	中北建設事務所 水防支部 県水防本部	韮崎市 南アルプス市	甲府河川 国道事務所
	重川	重川	(1.80)	1.90	2.20	甲府河川国道事務所長	峡東建設事務所 水防支部 県水防本部	山梨市	甲府河川 国道事務所
	日川	日川	(2.40)	4.20	4.70	甲府河川国道事務所長	峡東建設事務所 水防支部 県水防本部	山梨市	甲府河川 国道事務所
	早川	早川橋	(-0.20)	3.50	4.37	甲府河川国道事務所長	峡南建設事務所 身延河川砂防管理課 県水防本部	身延町	甲府河川 国道事務所

避難勧告等の発表基準①

- 地域防災計画に避難勧告等の発表基準が記載されている。
- 確実に避難勧告等の発表を行うためのツールとして、現在チェックリスト、タイムラインの作成を行っている。作成にあたっては、国土交通省と自治体で協議し、出水期前の完成を目指している。

避難勧告等の発令区域と基準(中央市の例)

避難勧告等の発令対象区域	○釜無川の浸水想定区域 ○笛吹川の浸水想定区域
避難準備(要配慮者避難)情報	○水位観測所の水位が「氾濫注意水位」に到達し、さらに水位上昇が予想されるとき ○降雨を伴う台風が夜間から明け方に接近、通過し、多量の降雨が予想される場合【氾濫注意水位】 ・釜無川(船山橋観測所):2.00m ・笛吹川(石和観測所):2.00m
避難勧告	○水位観測所の水位が「避難判断水位」に到達し、さらに水位上昇が予想されるとき ○水位観測所の水位が氾濫注意水位を超えた状態で、降雨を伴う台風が夜間から明け方に接近、通過し、多量の降雨が予想される場合【避難判断水位】 ・釜無川(船山観測所):2.00m ・笛吹川(石和観測所):2.90m
避難指示	○水位観測所の水位が「氾濫危険水位」に達し、さらに水位上昇が予想されるとき【氾濫危険水位】 ・釜無川(船山観測所):2.20m ・笛吹川(石和観測所):3.30m ○異常な漏水の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合 ○決壊や越水・溢水の発生又ははん濫発生情報が発表された場合

チェックリストとタイムライン

①チェックリスト

国)追加項目やタイミング等の基礎資料を提供



市町で加筆・修正



国)電子化して提供→相互に保管・共有

②タイムライン

国)雛形の提供



市町で修正



チェックリスト作成イメージ

チェックリスト、タイムライン作成スケジュール等

- H27.9 : 関東・東北豪雨
- H27.10.5 : 「避難を促す緊急行動」本省記者発表
- H27.10.28 : 第1回「避難を促す緊急行動」セミナー開催
- H27.11~H28.3 : 自治体によるチェックリストの検討
- H28.2.9 : 第2回「避難を促す緊急行動」セミナー開催
- H28.2.29 : 富士川流域における減災対策協議会(仮称)準備会
- H28.3.28 : 富士川流域における減災対策協議会(仮称)準備会(第2回)
- H28.4.20 : タイムライン作成ワークショップ開催
- H28.5月末 : 出水期前に自治体水害対応資料の完成(予定)

訓練や防災対応での経験から、それぞれの対応にどのくらい時間がかかるか検討し追記
追加した対応の「No」の横にも所要時間を追記

水害対応チェックリスト(笛吹市)

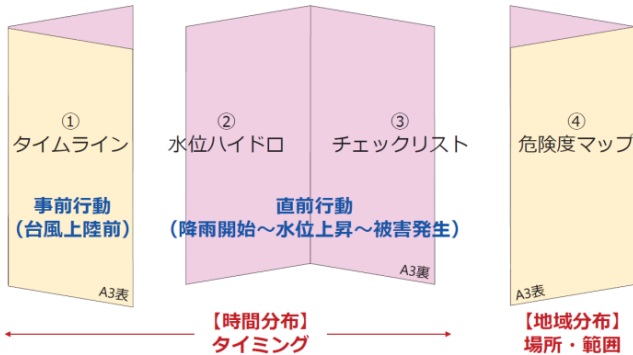
管川(事務所からの情報)	市町村の対応	所要時間(分)	チェック	関係計画	
国(省庁・準官) 環境省(水防課、防災課)より提供	防災体制を構築する(第二配備体制)*	20		地域防災計画 P114~117	1, 2, 3 (20)
	・上流域を含む防災無気象情報等を監視し、水位を把握する通報装置を設置する	60		地域防災計画 P135~14B	(40)
	・通報装置は、関係おきに河川水位、雨量、降水観測予報を確認する	維持			(10)
	・避難所(避難所)を維持する(避難所の開設を検討、防災資機材の確認)	20		地域防災計画 P102~103	
	水防警報発生時に記載されている対象河川、区間を担当する水防団に別「(警報、準備)」を指示する			水防計画 P5	
	市町村管理又は操作を委託されている機関・団体の関係担当者へ、操作に関する注意喚起を行う			水防計画 P28~31	
国(国土交通省) 環境省(水防課、防災課)より提供	防災体制を構築する(第三配備体制)*			地域防災計画 P114~117	7, 8 (60)
国(出典) 環境省(水防課、防災課)より提供	・管理職等を配置し、避難準備情報の発令を判断できる体制をとり			地域防災計画 P108	(10)

避難勧告等の発表基準②

- 自治体水害対応資料を作成することにより、避難勧告時の目安やリスクコミュニケーションツールとして活用できる。
- 自治体水害対応資料は、5月末の完成を目指している。

自治体水害対策資料の作成イメージ

- 水害対応時の利便性を重視してA3-1枚に情報を集約
- A3裏表で印刷、A4折で利用

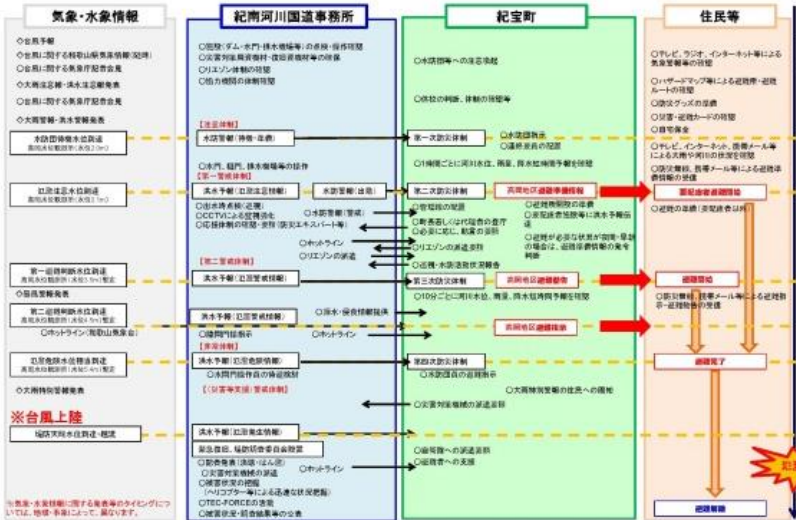


基準水位観測所において、過去の洪水等により設定した「水位上昇速度」で水位が上昇した場合における、基準水位到達、危険箇所越水のタイミング

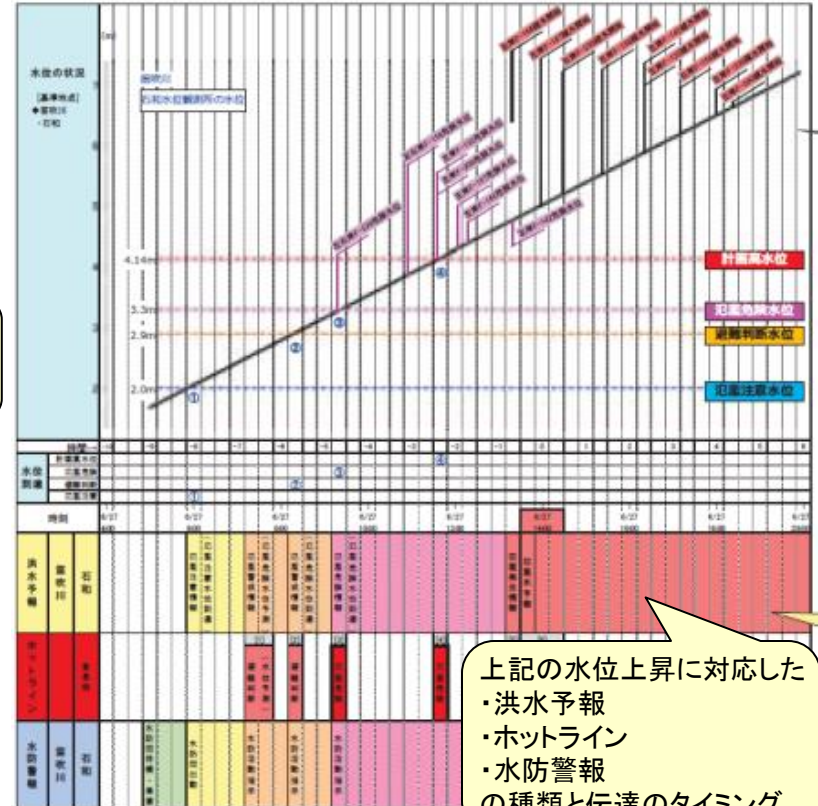
国土交通省が作成した「タイムライン(台風発生~台風上陸)」の雛形をもとに市町ごとに作成

①タイムライン(台風発生~台風上陸)

※本タイムラインは豊野川の紀宝町の展開(2h~5h付近)を対象としています。
※避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(第1版)内附録「平成26年4月」を参考に作成。また、都道府県からの情報もあがるが、簡潔にしている。



②洪水予報・ホットラインのタイミング+とるべき行動



上記の水位上昇に対応した・洪水予報・ホットライン・水防警報の種類と伝達のタイミング

- <洪水予報>
- ・氾濫注意情報: 氾濫注意水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれるとき
 - ・氾濫警戒情報: 氾濫注意水位を超過し、かつ氾濫危険水位に到達が見込まれるとき、または避難判断水位に到達したとき
 - ・氾濫危険情報: 氾濫危険水位に到達したとき
- <ホットライン> 事務所長から首長に河川の状況等について電話連絡等を実施すること
- ・ホットライン[1](避難判断): 氾濫注意水位を超え、氾濫危険水位に到達することが予測された場合
 - ・ホットライン[2](避難判断): 避難判断水位に到達し、さらに水位上昇が見込まれる場合
 - ・ホットライン[3](氾濫危険): 氾濫危険水位に到達し、氾濫発生のある恐れがある場合
 - ・ホットライン[4](氾濫危険): 計画高水位や氾濫・越水危険箇所の氾濫危険水位に到達し、氾濫発生のある恐れがある場合
 - ・ホットライン[5](氾濫発生): 越水や破壊により氾濫が発生した場合
 - ・ホットライン[6](氾濫水到達): 越水や破壊により氾濫が発生した場合

避難勧告等の発表基準③

- 自治体水害対応資料を作成することにより、避難勧告時の目安やリスクコミュニケーションツールとして活用できる。
- 自治体水害対応資料は、5月末の完成を目指している。

③水害対応チェックリスト(降雨開始～水位上昇)

気象・水象の状況

河川事務所からの情報項目

前頁の水位上昇から見た時間

項目	実施内容	実施時期	実施主体
気象・水象の状況	気象庁からの気象情報(大雨警報、暴風警報、暴風注意報、大雨注意報、大雨警報、暴風警報、暴風注意報、大雨注意報、大雨警報)を確認する。	24時間	自治体
河川事務所からの情報項目	河川事務所からの水位情報(水位観測所、簡易水位計、CCTV)を確認する。	24時間	自治体
前頁の水位上昇から見た時間	前頁の水位上昇から見た時間(水位上昇の速度)を確認する。	24時間	自治体
市町別の行動項目	市町別の行動項目(避難勧告、避難指示、避難要請)を確認する。	24時間	自治体
各行動項目を対応するのに必要な所要時間	各行動項目を対応するのに必要な所要時間(避難勧告、避難指示、避難要請)を確認する。	24時間	自治体
水害対応行動項目に関係した各種計画と該当頁	水害対応行動項目に関係した各種計画(避難計画、避難要請計画)と該当頁を確認する。	24時間	自治体

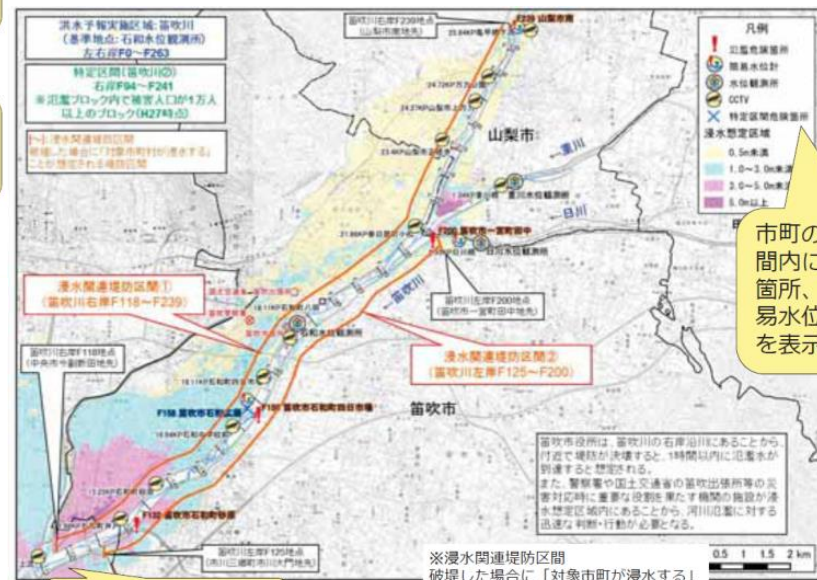
市町別

市町の水害対応の行動項目

各行動項目を対応するのに必要な所要時間

水害対応行動項目に関係した各種計画と該当頁

④洪水危険度マップ(危険箇所+浸水想定区域)



資料3参照

市町別

市町の水害関連堤防区間内にある、氾濫危険箇所、水位観測所、簡易水位計、CCTVの位置を表示

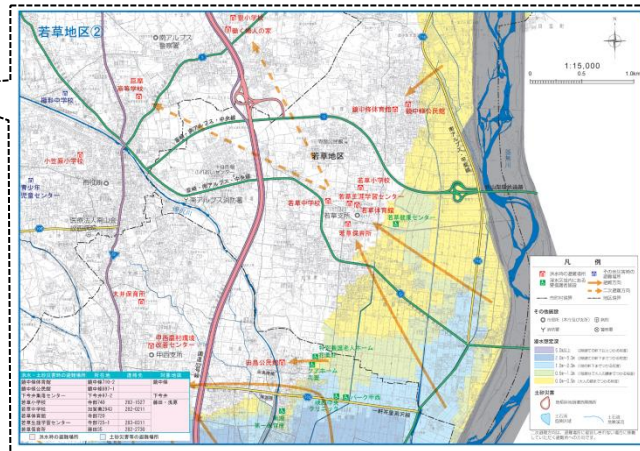
浸水想定区域を表示

※浸水関連堤防区間
破堤した場合に「対象市町が浸水する」
ことが想定される堤防区間

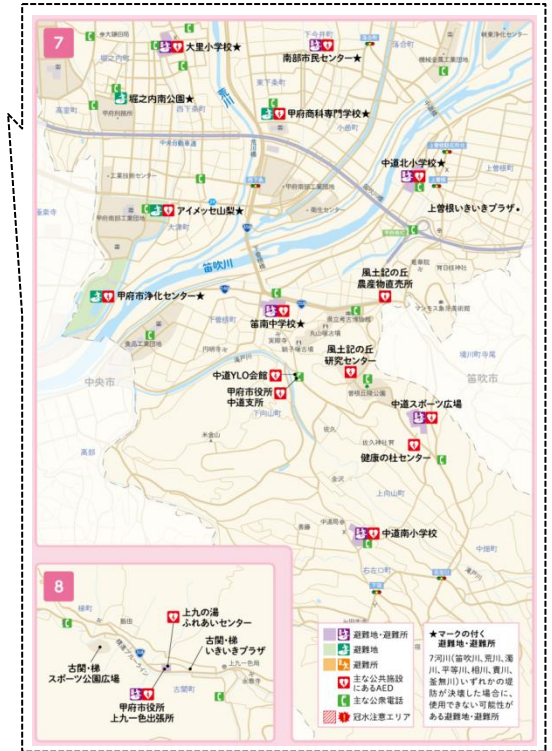
避難場所・避難経路

- 平成15年度末に流域15自治体が洪水ハザードマップが作成・公表済み。
- 各市町の地域防災計画において、市町内の避難場所を設定している。
- ただし、地震時の避難場所と一緒のところもあり、避難判断基準等検討システムにより避難所の確認作業を実施中。
- 平成27年の水防法改正により想定し得る最大規模の洪水に係る区域の拡充、関東・東北豪雨のように市町内の広範囲が浸水する場合等を想定し、市町内だけでなく隣接市町村の避難場所への広域避難や避難経路、さらに、水平避難と垂直避難が必要な区域についても事前に検討・調整しておく必要がある。

洪水ハザードマップ



避難所マップ



避難判断基準等検討支援システム



住民等への情報伝達の体制や方法

- 河川水位、洪水予報、ライブ映像等の情報をホームページを通じて伝達している。
- 情報の入手しやすさや切迫感の伝わりやすさを向上させる必要がある。

山梨県 総合河川 情報システム



富士川水系情報提供システムとリンク

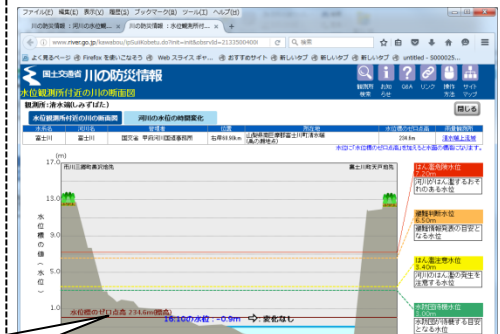
<http://www3.pref.yamanashi.jp/yamanashiweb/>

雨量情報



<http://www.river.go.jp/xbandarar/>

水位情報



リアルタイムで川の水位情報を確認できる

<http://www.river.go.jp/>

富士川水系情報提供システム(甲府河川国道事務所HP)

富士川水系情報提供システム

インフォメーション
2016.04.12 番物水機場(簡易水位計)の試験運用が実施されます。
2016.04.01 川の防災情報ウェブサイトのリニューアルにより、当該サイトへのリンクが一時的に停止しております。

【概要】
富士川水系の水位やカメラの情報を組み合わせて表示できます。
【気象行】
- 天気図
- 台風情報
【リアルタイム川の防災情報】
- レイダー雨量
- 河川雨量、水位
【簡易水位計】
- 危険箇所1に設置している簡易水位計の水位
【ライブカメラ画像】
- カメラ画像

【概要】
富士川の浸水想定情報として、想定破壊地点別の洪水氾濫シミュレーション結果を閲覧できます。
【表示内容】
- 浸水深(最大・時系列)
- 流速・流体力(最大)
- 浸水到達時間
- 浸水継続時間
※平成27年7月に施行された水防法の一部改正に伴う想定最大外力と内水氾濫計算には、未対応です。

国土交通省 関東地方整備局
甲府河川国道事務所

<http://kofu-river-bosai.ktr.mlit.go.jp/>

防災情報

やまなし防災ポータル

防災トピックス

防災危機管理課からのお知らせ

2015.12.21 「災害時における避難生活の確保に関する取組方針」の策定と公表。...

2015.12.11 「防災訓練実施要綱」の策定と公表。...

2015.10.19 「災害時における避難生活の確保に関する取組方針」の策定と公表。...

2015.10.01 「防災危機管理課からのお知らせ」の掲載と公表。...

2015.08.20 平成27年度防災訓練「つなぐ」の実施と公表。...

<http://bosai.pref.yamanashi.jp/index.php/>

ライブ映像

富士川・北松野(静岡・富士川)

現在の水位
-3.50m

水防設備水位 1.50m
はん濫水位 2.50m
危険水位 3.50m
はん濫危険水位 4.50m

2016年04月16日 17:20現在

最新動画(1分前)

最新動画(1分前)

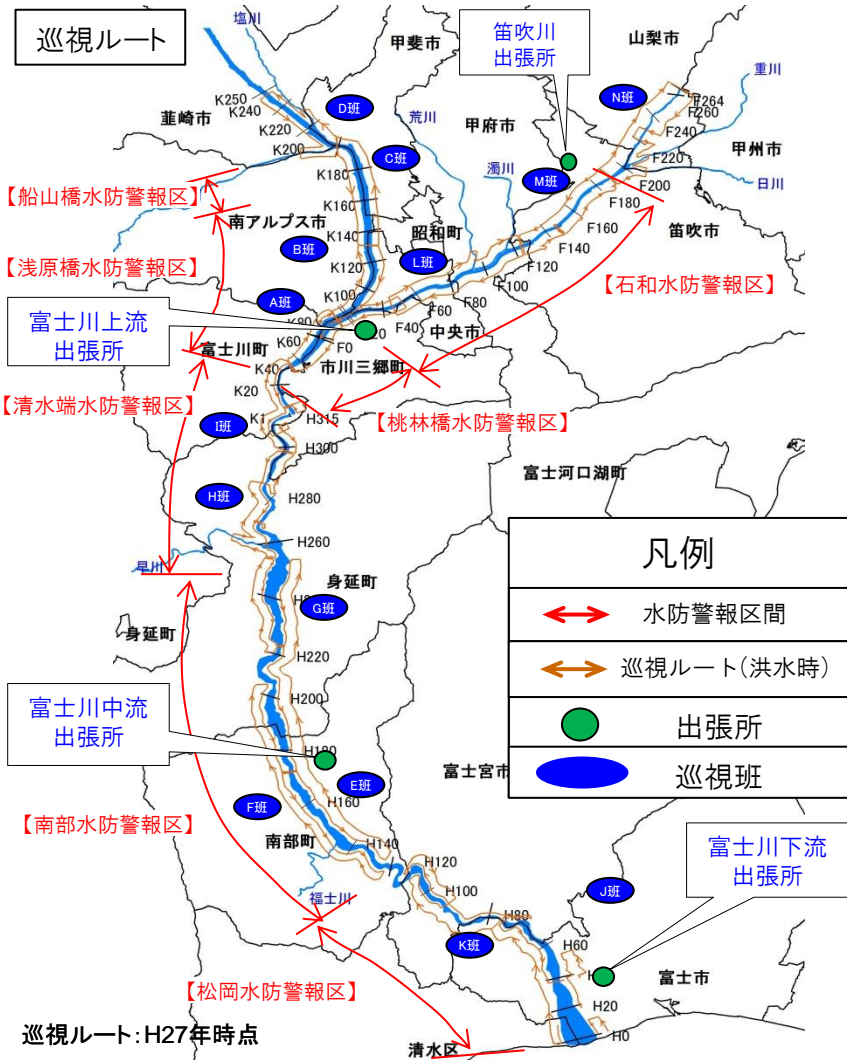
最新動画(1分前)

(2)現状の減災に係る取組状況等

②水防に関する事項

河川の巡視

- 出水時には、水防団等と河川管理者がそれぞれ河川巡視を実施している。
- 堤防決壊の恐れのある箇所等で土のう積み等の水防活動が的確に行われるよう、水防団等と河川管理者で、河川巡視で得られた堤防や河川水位の状況等の情報の共有等を進める必要がある。



市町別水防団数一覧

県名	市町	水防団 (消防団)		備考
		団体数	団員数	
山梨県	韮崎市	12	718	消防団
	甲斐市	17	608	消防団
	南アルプス市	6	737	消防団
	昭和町	2	58	消防団
	中央市	9	415	消防団
	市川三郷町	13	420	消防団
	富士川町	10	256	消防団
	甲州市	12	902	消防団
	山梨市	10	1,042	消防団
	笛吹市	85	1,712	消防団
静岡県	富士宮市	1	718	消防団
	富士市	1	472	水防団
	静岡市	1	181	消防団

山梨県: H27年度水防計画書 附表第4表編集
 静岡県: H27年度水防計画書 第1表編集
 (静岡市は富士川に該当する団体のみ)

河川巡視状況(平常時)



河川巡視状況(出水時)

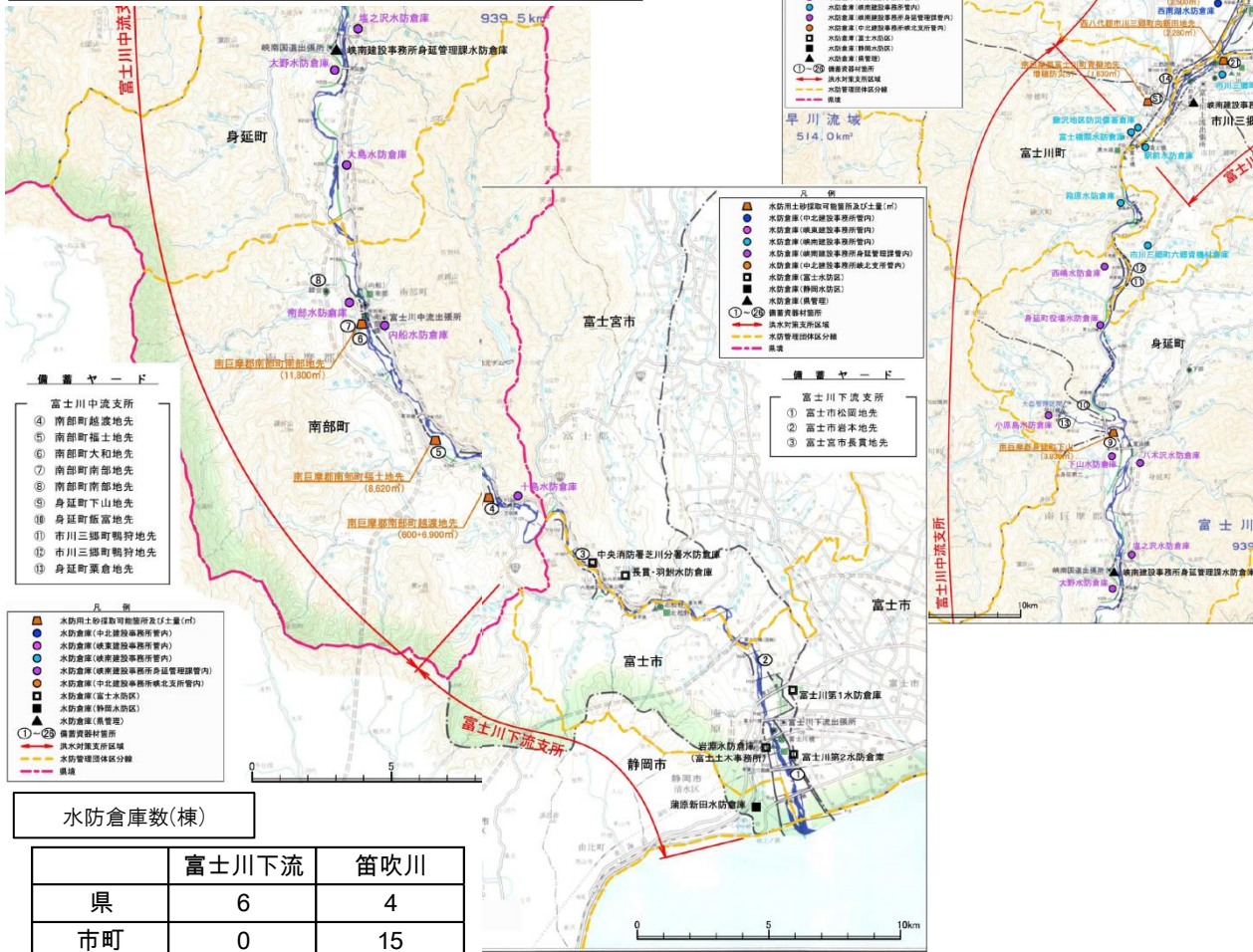


氾濫注意水位を超えた時点から、巡視に情報把握班を加え洪水時の状況把握

水防資器材の整備状況②

- 水防資器材については、水防団等が水防倉庫等に備蓄しているが、河川管理者が持つ資器材も水防計画に基づき緊急時に提供している。
- 水防団等と河川管理者が連携して的確な水防活動を推進するため、資器材に係る情報を共有し、適切な配置の検討等を進める必要がある。

富士川中流・下流支所 水防資器材備蓄位置図



水防資器材備蓄ブロック一覧

材料名	規格	単位	富士川下流出張所						富士川中流出張所									
			富士市松岡地先	富士市岩本地先	富士市市長地先	南都町越瀬地先	南都町福土地先	南都町大和地先	南都町南都地先	南都町南都地先	身延町下山地先	身延町飯富地先	市川三郷町鴨狩地先	市川三郷町野地先	身延町養倉地先			
コンクリートブロック51型	5t 基																	
三柱ブロック	5t 基																	
	8t 基					50												70
	10t 基		50															
三連ブロック	2t 基																	
	5t 基																	
	8t 基																	65
三基ブロック	5t 基																	
	6t 基																	
	8t 基																	85
テトラポット	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基		312															
クレーン	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
ストーンブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
セックブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
Mガブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
ベンチブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
ホロスケーヤ	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
十字ブロック	2t 基																	
	5t 基																	
	8t 基																	
六脚ブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
アクモン	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
リフブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
NPブロック	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
中空三角	5t 基																	
	8t 基																	
	10t 基																	
玉石 (5~20kg)	m ³																	
	m ³																	
	m ³																	
割栗石	m ³																	
	m ³																	
	m ³																	
土砂	m ³																	
	m ³																	
	m ³																	

出典: H27年度水防計画書 第9章国資材

水防訓練

- 水防指導員の指導により、市町内の水防及び消防機関関係者・市町職員が合同で、年1回以上の水防訓練を行っている。
- 水防訓練では、水防工法(水制・木流し工法・積み土のう工法等)の現地講習を行っている。

水制工法

※H25年実施写真



流水の方向を変えることにより、河岸の侵食を防ぐ

木流し工法

※H26年実施写真



樹木(竹)に重り土のうをつけて流し、局部を被覆し、深掘れを防ぐ

積み土のう工法



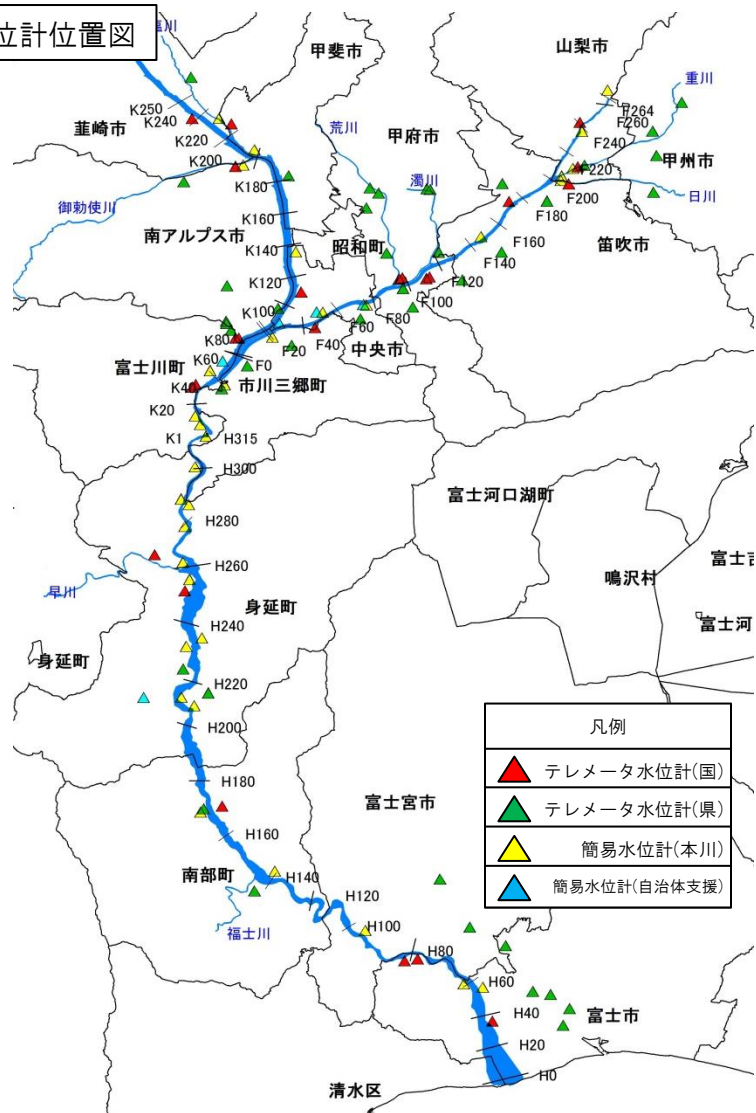
堤防上面に土俵または土のうを積み上げ、漏水・越水を防ぐ

※H27年実施写真

河川水位等に係る情報①

- 洪水氾濫の切迫感や危険度を的確に把握するため、洪水リスクの高い区間に水位計を116箇所を設置している。
- なお、システム表示がない、設置数が少ない区間があるなど、水位観測の充実が必要である。

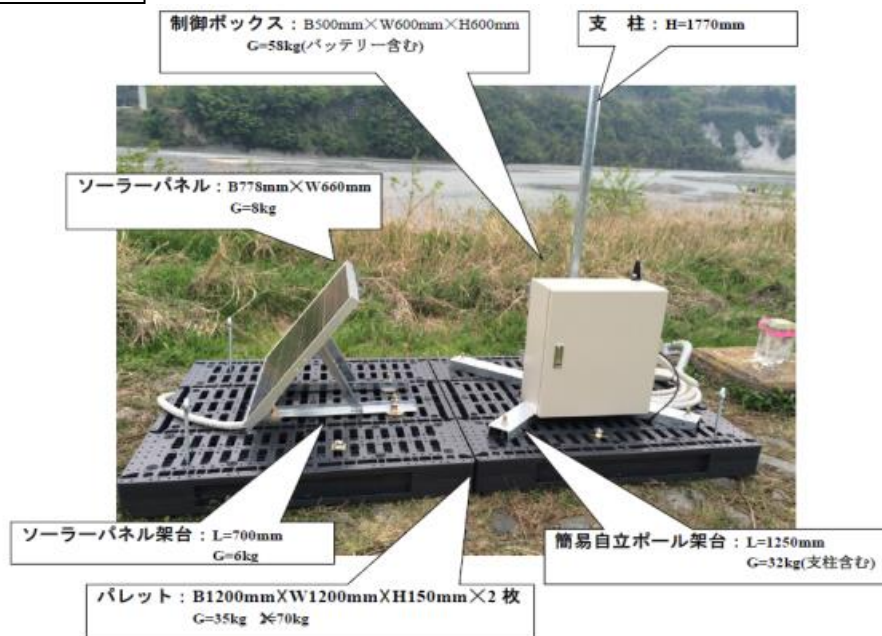
水位計位置図



簡易水位計種別設置数

種別	設置数
テレメータ水位計(国)	24箇所
テレメータ水位計(山梨県・静岡県)	54箇所
簡易水位計(本川)	33箇所
簡易水位計(自治体支援)	5箇所整備済 17箇所調整中

簡易水位計



河川水位等に係る情報②

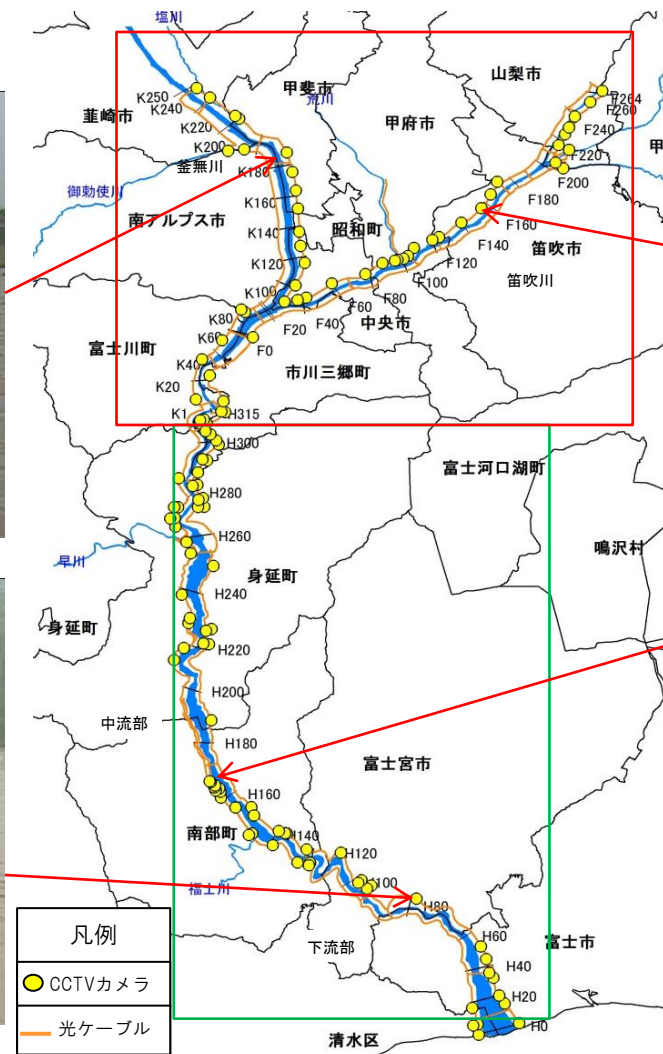
- 富士川では洪水到達時間が短く、水防体制の構築が間に合わない場合もあることから、洪水監視体制の強化を図ることを目的として、光ケーブルとCCTVカメラが設置されている。
- 平成25年時点で、光ケーブルが総延長174.55km、CCTV 126 箇所が配置されている。

光ケーブル・CCTV配置図・ライブ映像

信玄堤



北松野



石和



南部橋



光ケーブル・CCTVの整備状況

H25時点

光ケーブル	CCTVカメラ		
	堤防	樋門・樋管 排水機場	合計
174.55 km	69箇所	67箇所	126箇所

(2)現状の減災に係る取組状況等

③氾濫水の排水、施設運用等に関する事項

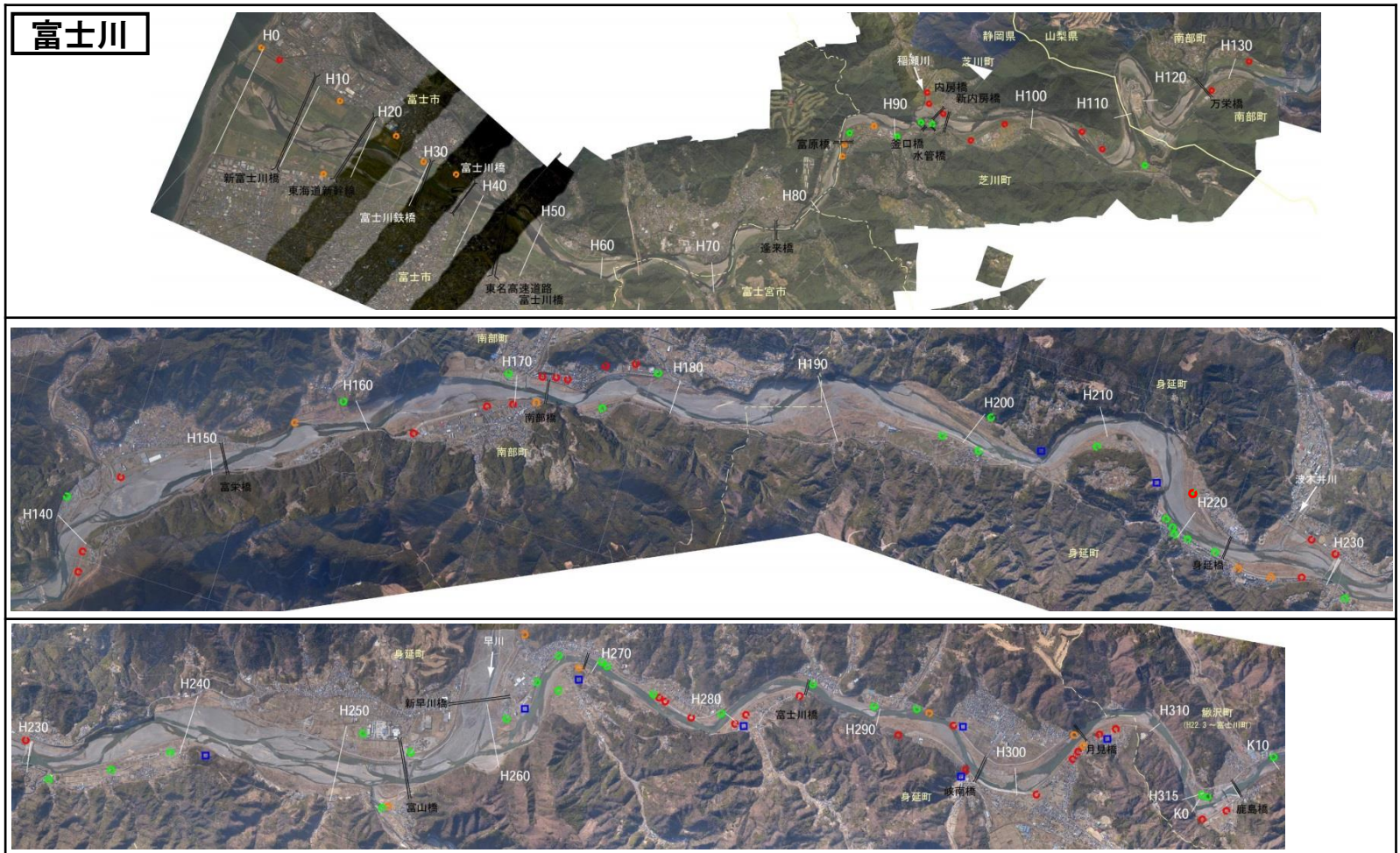
排水施設、排水資機材の操作・運用①

- 国土交通省が管理する河川管理施設は、排水機場5箇所、排水樋門・樋管47基を設置。
- これ以外に、地方公共団体や水利組合が管理する許可工作物として、排水機場7箇所、樋門・樋管48基を設置。

排水施設設置数

	富士川	
	河川管理施設	許可工作物
排水機場	1	0
樋門・樋管	37	14

排水施設位置

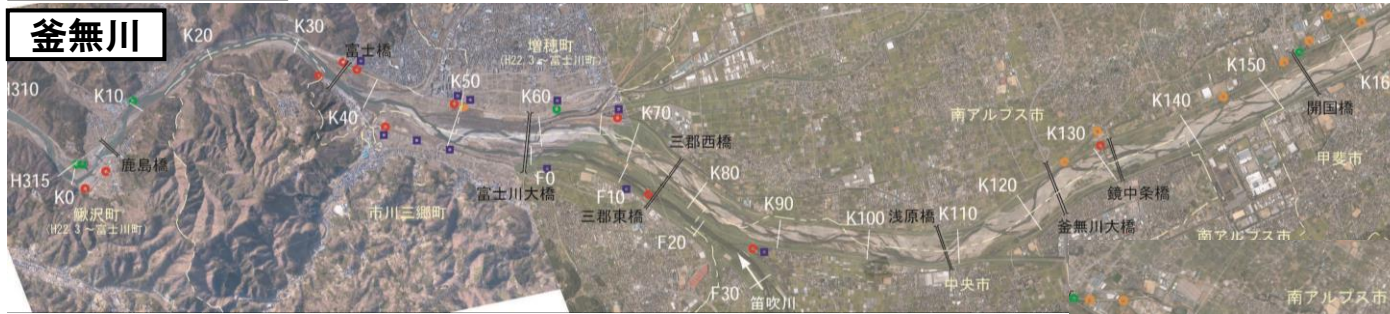


- 凡例
- 樋門・樋管 (国管理)
 - 樋門・樋管 (国以外)
 - 樋門・樋管 (未整備)
 - 場・排水機場

排水施設、排水資機材の操作・運用①

排水施設位置

釜無川

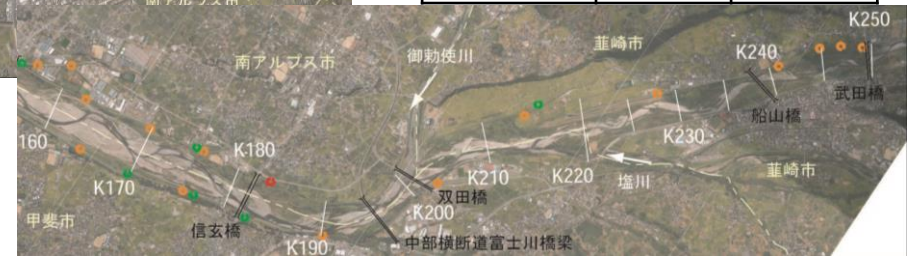


排水施設設置数

	釜無川	
	河川 管理施設	許可工作物
排水機場	2	3
樋門・樋管	5	19

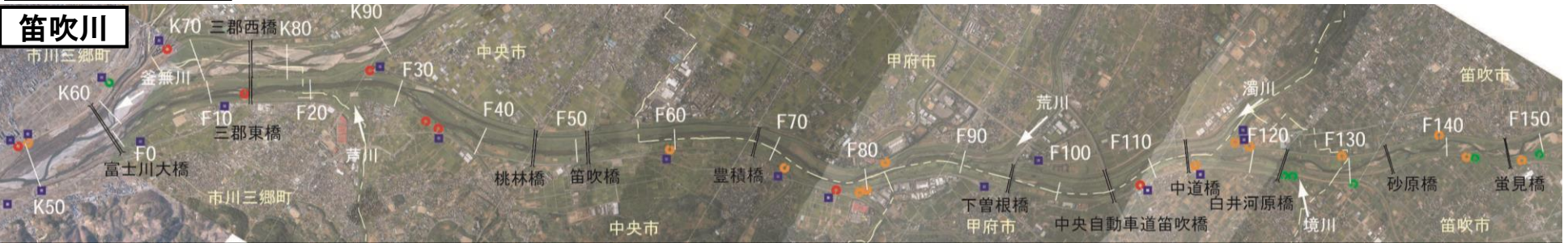
凡 例

- 樋門・樋管 (国管理)
- 樋門・樋管 (国以外)
- 樋門・樋管 (未整備)
- 揚・排水機場



排水施設位置

笛吹川



排水施設設置数

	笛吹川	
	河川 管理施設	許可工作物
排水機場	2	4
樋門・樋管	5	15



排水施設、排水資機材の操作・運用②

- 甲府河川国道事務所では、災害車両として対策本部車1台、排水ポンプ車4等を保有している。
- 国土交通省職員及び災害協定業者、維持業者を対象に、各車両の操作方法を習得する目的で操作訓練を行い災害時に備えている。

甲府河川国道事務所の災害対策機材

機械名	規格	台数
対策本部車	拡幅型4×2	1台
排水ポンプ車	60m ³ /min 軽量型 6×6	1台
排水ポンプ車	30m ³ /min 軽量型 4×2	1台
排水ポンプ車	30m ³ /min 軽量型 4×4	2台
照明車	25kVA(12,000W) 4×4	1台
照明車	25kVA(12,000W) 4×2	1台
衛星通信車	4×2	1台
待機支援車	9床式 4×2	1台

平成27年度洪水対策計画書

排水ポンプ車・照明車



平成26年10月 台風18号
土砂流出箇所の安全監視用に照明車1台を派遣。



平成26年10月 台風19号
笛吹川支川の大坪尻川の水位上昇により、排水ポンプ車1台を現地に派遣。



平成23年9月台風15号時
笛吹川支川の鳴沢川の水位上昇により、排水ポンプ車を現地に派遣。約3万m³を排水。



排水施設、排水資機材の操作・運用③

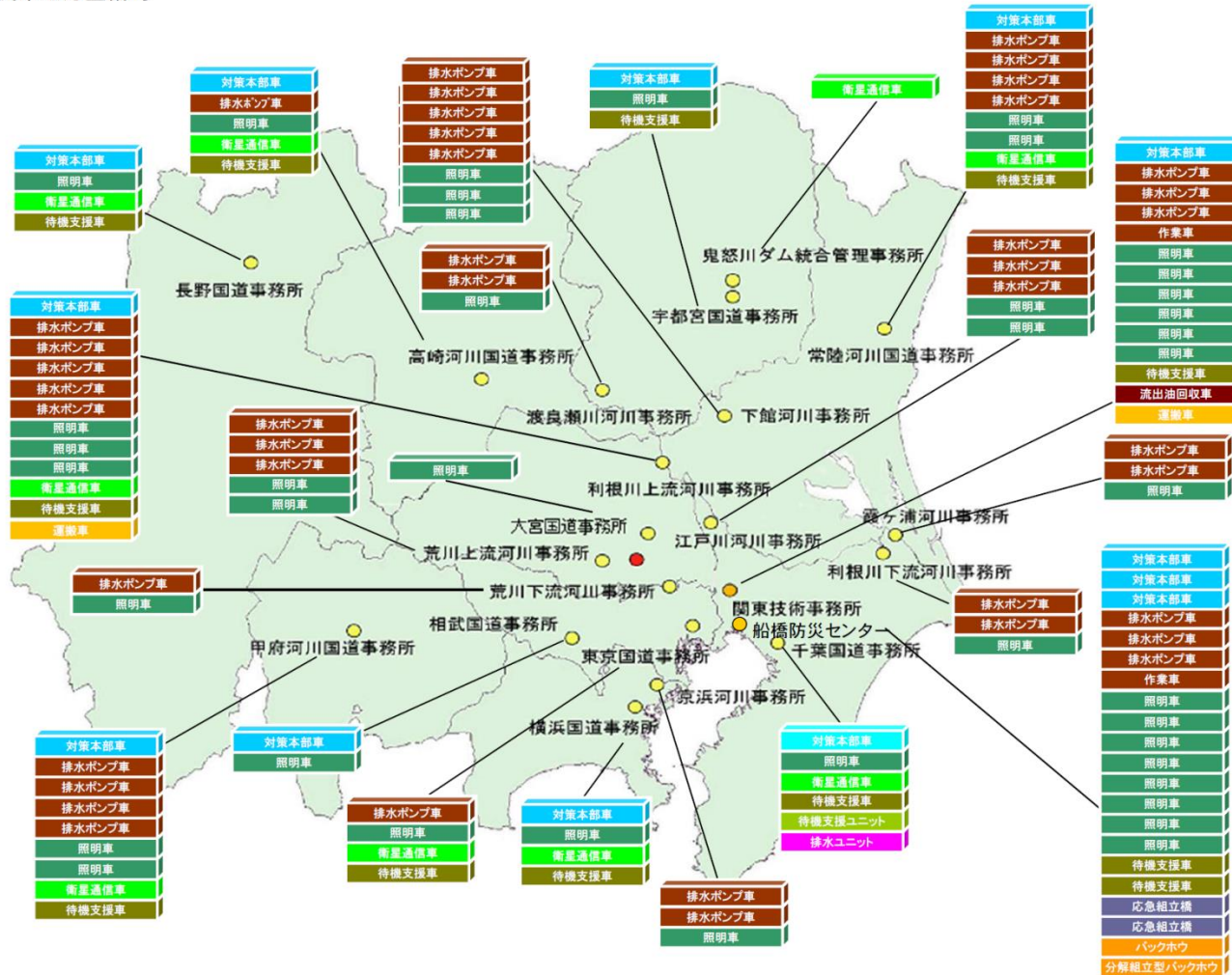
○ 出水等の災害時に備えて、関東地方整備局の各事務所で災害車両を保有している。

災害対策用機械配備計画

■ 災害対策用機械 配備状況
関東地方整備局

災害対策用機械配備計画

平成27年4月1日現在



洪水調節をする治水ダムの現状

○ 釜無川と笛吹川上流には県管理ダムが5ダムあり、操作規則・操作要領を定めている。

ダム配置図



ダム諸元

ダム名称	広瀬ダム	琴川ダム	荒川ダム	大門ダム	塩川ダム
所管	山梨県	山梨県	山梨県	山梨県	山梨県
ダムの位置	笛吹川	笛吹川 支川琴川	笛吹川 支川荒川	塩川 支川大門川	釜無川 支川塩川
洪水調節容量 (千m ³)	6,150	1,550	5,300	1,300	3,800
調節方式	定率定量	自然調節	自然調節	一定開度	自然調節

広瀬ダム



大門ダム

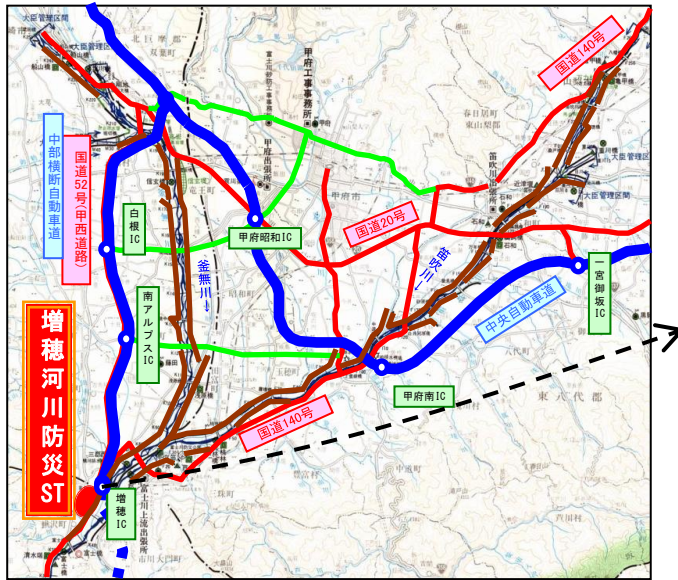


(2)現状の減災に係る取組状況等

④河川管理施設の整備に関する事項

堤防等河川管理施設の現在の整備状況②

- 「河川防災ステーション」では、水防活動を行う上で必要な土砂などの緊急用資材を事前に備蓄しておくほか、資材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要な作業面積を確保。
- 洪水時には市町村が行う水防活動を支援し、災害が発生した場合には緊急復旧などを迅速に行う基地となるとともに、平常時には地域の人々のレクリエーションの場として、また河川を中心とした文化活動の拠点として大いに活用される施設。



横断面図



防災ステーション(根固めブロック備蓄エリア)

増穂地区河川防災ステーションは、水防活動時および地震時の復興支援の拠点として中部横断自動車道増穂ICや国道52号に隣接する交通結節点に建設。水防センターは平常時は道の駅として活用し、緊急時は水防センターの他、一時避難所としても活用。【平成26年7月 完成】

堤防等河川管理施設の現在の整備状況②

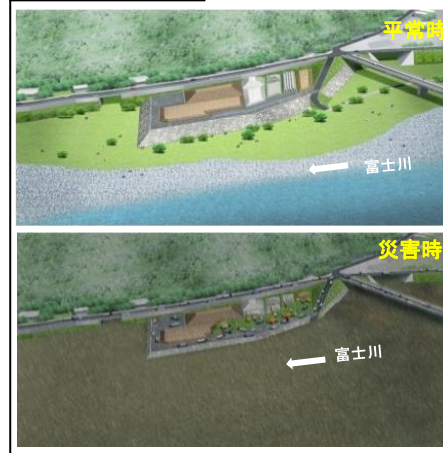
- 「河川防災ステーション」では、水防活動を行う上で必要な土砂などの緊急用資材を事前に備蓄しておくほか、資材の搬出入やヘリコプターの離着陸などに必要な作業面積を確保。
- 洪水時には市町村が行う水防活動を支援し、災害が発生した場合には緊急復旧などを迅速に行う基地となるとともに、平常時には地域の人々のレクリエーションの場として、また河川を中心とした文化活動の拠点として大いに活用される施設。



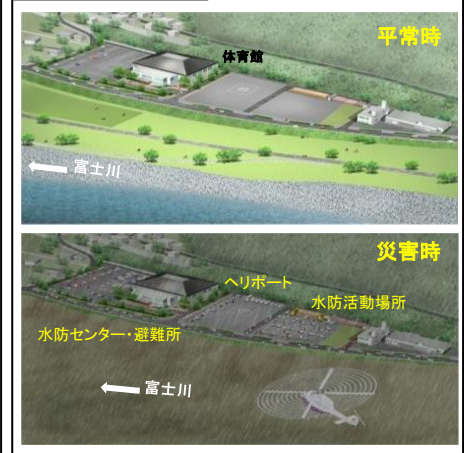
木島地区河川防災ステーション

木島地区河川防災ステーションは、水防活動時および地震時の復興支援の広域支援拠点として東名高速富士川スマートICに隣接する交通結節点に建設。木島地区は山付き区間のため孤立することなく確実な資材供給が可能。水防センターは平常時は体育館として活用し、緊急時は水防センターの他、一時避難所としても活用。
【平成26年度 着手】

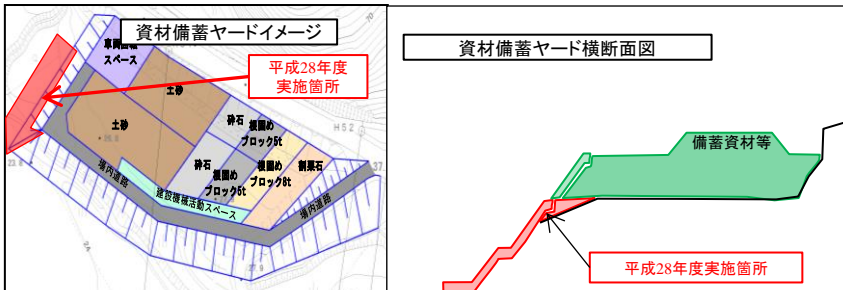
資材備蓄ヤード



水防活動ヤード



横断面図



凡例

- ▭ : 平成27年度まで
- ▭ : 平成28年度